Ⅱ　花き（切花）情報

２月（中旬）までの経過

１月下旬は、気温が高めに推移したことで、ストック、球根類等一部の品目が前倒し入荷となった。その反動で、２月に入ると上旬の入荷量は前年を大幅に下回った。中旬には、入荷量が回復し、前年をかなり上回った。相場は、バレンタイン需要が期待されたものの、期間を通じて奮わなかった。

販売経過　（東京都中央卸売市場大田市場）

項目	経　　過
入荷量	１月下旬は前年を大幅に上回ったが、２月上旬は平年を大幅に下回った。２月中旬は平年をかなり上回った。
相場	１月下旬から２月中旬をとおして、前年をかなり下回った。
動向	コロナ禍明け後の婚礼需要が落ち着き、物価高、需要減により、前年に比べると単価安となった。

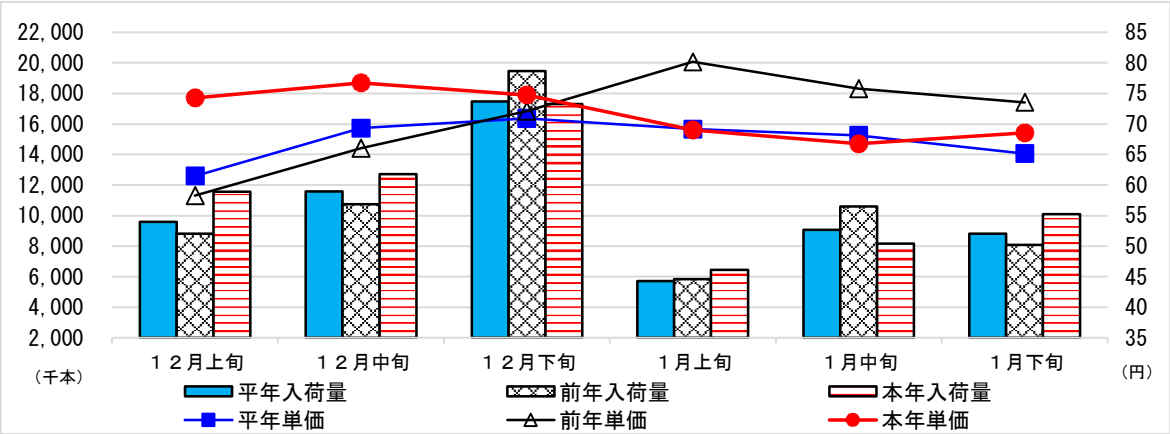
品目別経過

品目	経　　過	
ストック	㈱フラワーオークションジャパン	暖冬傾向の為、１月中下旬に入荷が集中したが、２月は落ち着きを見せて相場の立て直しとなった。
バラ	㈱大田花き	本年は１４日のフラワーバレンタインと３連休が２回あり、堅調な販売。しかし、一般小売が景気良く売れている訳ではなく、必要な品種や色以外は厳しい相場展開。特に輸入品は、商社の希望値に届かなかった。
カラー	㈱大田花き	湿地性は千葉、愛知ともに２月初めの寒波の影響もあり、上旬は入荷少ない状況が続いた。中旬頃から数量増加し、単価も落ち着いた。畑地性は、国産・輸入ともに入荷量が非常に少なく、高単価での取引となった。

３月の見通し

品目	見　通　し	
コギク	㈱世田谷花き	上旬から入荷は増える見込み。お彼岸需要で引き合いあることから、単価は強めの見通し。
カーネーション	㈱世田谷花き	全般的に需要が高まり、引き合いも強い見込み。
ガーベラ	㈱フラワーオークションジャパン	例年どおりの需要が見込まれ、注文も一定数あることから、一気に単価が上昇する見通し。

１月の入荷量と単価の経過≪確定値≫〔㈱大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成　平年値は過去３カ年の平均